



第3回 市民懇談会を 開催しました！

第3回目となる今回は「都市計画、住宅環境、交通、公園について考える」をテーマに、31名の市民の皆さんと5名の市役所若手職員で話し合いました。

最初に都市計画、住宅環境、交通、公園について現状を説明した後、市の施策について旗揚げアンケートでお答えいただきました(p2~3)。その後、『将来の越谷市が…だったらいいネ！』という思いをカードに書き、グループごとに自己紹介していただきました(p3~5)。そしてこの分野に関連した越谷の問題点を洗い出し、それを解決するような『5つの夢プロジェクト』をまとめていただきました。最後にグループでまとめた考えを発表していただき(p6~11)、感想カードを書き(p12~14)、第3回目のワークショップを終了しました。

2回目から6回目まではテーマ別の話し合いを実施します。毎回プログラムは同じですが、グループのメンバー構成が替わるので毎回参加される方も飽きることなく、たくさんの方と意見交換することができます。限られた時間の中でももう少し議論を深めたいという声や知り合いが増えてきたという声も聞かれました。市民懇談会で生まれた関係が新たな可能性に発展していくことを期待しています。

[市民懇談会 開催スケジュール]

- 1 7月13日(土) 13:30~16:00
「10年後に実現したい越谷の夢を考える」
- 2 8月4日(日) 13:30~16:00
「福祉、健康、子育てについて考える」
- 3 8月17日(土) 13:30~16:00
「都市計画、住宅環境、交通、公園について考える」
- 4 8月31日(土) 13:30~16:00
「環境、防災について考える」
- 5 9月14日(土) 13:30~16:00
「産業振興、観光について考える」
- 6 9月28日(土) 13:30~16:00
「教育、生涯学習について考える」
- 7 10月12日(土) 13:30~16:00
「参加と協働による取組みに
ついて考える」

<第3回プログラム>

- ステップ1：はじめに
- ステップ2：[旗揚げアンケート]
- ステップ3：自己紹介
『…だったらいいネ！』
- ステップ4：10年後の越谷
『5つの夢プロジェクト』
- ステップ5：プロジェクトの発表
- ステップ6：まとめ



『旗揚げアンケート』

越谷市の『都市計画、住宅環境、交通、公園』分野の施策全般について
旗揚げアンケートでお聞きしました。

【設問】 あなたは、越谷市の『都市計画、住宅環境、交通、公園』分野の施策について満足していますか？一つを選んで番号札を上げて下さい。

① 概ね満足している。市はよくやっていると思う。	2
② 越谷市の「都市計画、住宅環境、交通、公園」分野の施策は、他市と比較しても誇れる点がいくつかある。	4
③ いくつかの点で気になることがある。市民の声をよく聞いて欲しい。	24
④ 具体的な内容についてよく知らない。	2
⑤ その他	2

1

を選んで

参加者－1：7～8万人の村的な町がいきなり34万人の中核都市になり、至る所に学校や公園等をつくり越谷の人達、特に市役所を中心にした人達はよくこれだけ頑張ってきたと思う。しかし、この急激な変化にまちづくりが追いついていない。越谷市役所の問題は、こんなに急激に人口が増えているのに若手の育成のシステムが全くないことなので、20代～40代の人達を中心にした横断的な次の越谷を考えるチームをつくってほしい。

参加者－2：市がよくやっているかは疑問だが、概ね満足している。私は新方地区、市街化調整区域に住んでいる。近くに「くすのき荘」があり、バスの交通の便も良く、公園も整備されていて自分の住んでいる場所は、都市計画的には良いと感じている。

その他

全体の場でのご発言

参加者－6：都市計画の観点から言うと面的な広がりはある程度抑止すべきで、10年以上前からコンパクトシティは提唱されていたと思う。今、既存の駅前がスプロール化されている。実際にせんげん台でも駅前に閑古鳥が鳴くような状態になっているが、出来るならこうなる前に

2

を選んで

参加者－3：一つ一つの点、あるいは面で、住環境や公園とかは誇れる点があると思うが、ネットワークという意味では、まだまだの部分があると思う。道路や交通網には問題があると思った。

5

を選んで

参加者－4：まだ来て1年ちょっとで、何もよく分からないから判断できない。

参加者－5：住まいが大相模の東町。調整区域と市街化区域との落差、格差を感じている。越谷市全体のまちづくりでは誇れる点はあるとは思いますが、調整区域に住んでいる人間からすると、今日のテーマの住環境や交通、公園について、そのレベルまで至っていない、半世紀ぐらい時代が遅れているように感じている。

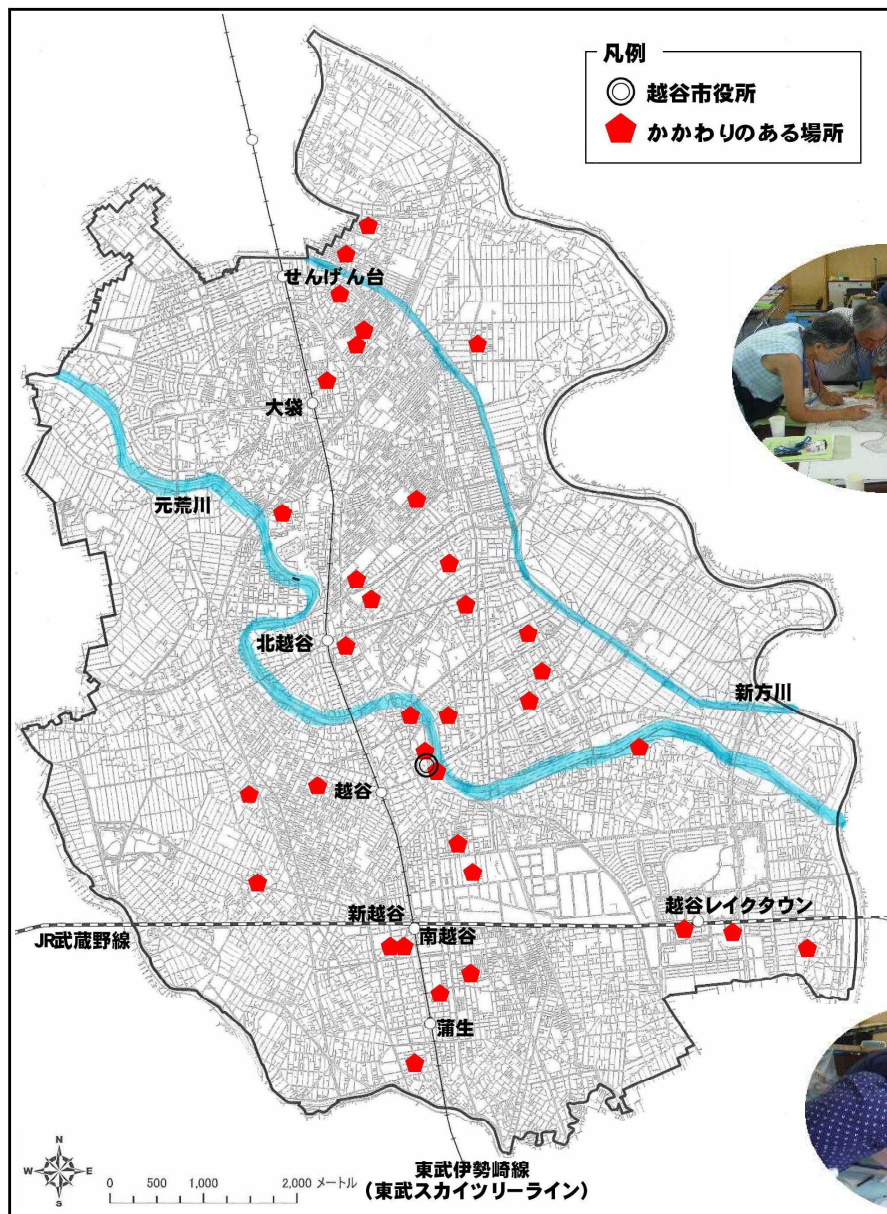
何らかの施策が必要だったのではないかな。これを機に真剣にその辺の動きを進めていただきたい。部課長級の人達が一所懸命、横断的にやっているが、これからの越谷を担っていく人が先のこと、10年、20年、30年先を考えることが必要だと思う。

参加者－7：ある時期に多くの公共施設を造ったと思うが、市は将来のメンテナンスフィーを考えてやっていたのか。その時は将来にわたって必要と考えたと思うが、今は状況が変化している。10年前に立てた計画が今、どのように達成されているのか。適切な目標を立てない限り、思い描いたものは出来上がらないと思うので、きちんとした目標を立て、やるべきことを明確にして欲しい。「自然と調和し、質の高い都市機能を備えたまちづくり」というテーマに惹

かれて参加したが、「我々が暮らしていく上で必要な自然は確保して残す」という姿勢が入っていない。題名は格好良いが、具体的にどういうものをやろうとしているのか、皆さんの意見を聞いて真剣に考えて、それを計画に入れて欲しい。10年というタームでやってきて今までの反省もあるはずなので、それを踏まえた計画を立てて欲しい。時代も変わっているので、見直さないといけない時期に来ていると思う。市は具体的に市民に説明すべきだと考えている。

自己紹介『…だったらいいネ！』

地図に自分にかかわりのある場所（お住まい等）をシールで貼った後、『都市計画、住宅環境、交通、公園』分野について、『将来の越谷市が…だったらいいネ！』を書いて、グループで自己紹介していただきました。



○他市の人に「越谷に住んでいる」と言ったら「イイな～」と言われる街。住み続けたい魅力がある街。

住みたいまち
住み続けたい
まち

○若い転入者が「この街に住みたい」、今住んでいる子ども達が「これからも住み続けたい」と思える越谷市であって欲しい。

○防災性の高い地域。隣接地域との連携と分担。若い世代が住みたい、住みやすい地域。

○農のある暮らしがスタンダードになる。まち中の人と一緒に子育てをしている家族のような、安心感のあるまち。多様性を受け入れる3rdプレイスがあちこちにある。このまちでできたものを食べ、このまちで働き、このまちで育ち、このまちに住んでいることが好きになれるまち。

誰もが
住みやすいまち

○高齢化は必然ですので、全国コンパクトシティのイメージを越谷でも具体化させ、実現して欲しい。自家用車を利用しないで済む、公共交通網がとても便利な街になったらいいネ！今は雨が降っていると車のハネがあって歩みにくい。晴れていても道幅が狭くて危険だと感じています。公共施設は備わっていると思うが、そこまでのアクセスと、利用の為にPRは不十分だと思います（ネットワークが悪い）。

○①高齢者も楽しく楽に買い物、病院通いができる交通網の設置を達成し、②自動運転（AI）を活用したピリッとした便利の良い街になっている。③埼玉県東部地区を代表する住み易い、安全な街となる。

○10年後は後期高齢者になっているので、とても不安です。ご近所の方と仲良く、それなりに暮らしていける環境になっていると良いと思います。買い物、病院や老人福祉センターなどへ行くバス路線の充実化。困ったときに助け合える制度など…。若い人が住み続けてくれる魅力のある町に。

○老若男女が楽しくくらすまちが築ければ良いですね。既存の鉄道駅前エリアの多様化を進めるまちづくりが必要。

○子どもから高齢者までが安心して生活できる。都市計画…区域の見直し。住宅環境。交通…バス路線。公園。

○世界中の障がい者、お年寄りが来る街を新設（JR出羽公園駅）。子ども達の笑い声がたえない町。世界1の文化の研究の土地。

○車がなくても買い物に行けて、市内や駅までの公共交通が使いやすく、歩けるとところにカフェや市場が出て…。8月も木陰の下を安心して歩けるようなまち…。そして日本にたどりついた世界の難民を受け入れられるようなまち…。

利便性の
高いまち

○マイカーがなくても不便を感じないくらいに網羅された交通網（ミニバンぐらいの大きさのタクシーやミニバスが安価で利用できるという）。自由に動き回り、走り回れる場所をどんどん奪われている子ども達がのびのび活動できる公園がたくさんほしい。そこでお年寄りも大人も子どもも、皆で関わり合えたらいいね。

○マイカーがなくても買い物などに行ける公共交通機関（バス等）の充実。東武線の東西の行き来に関する整備。

○交通機関が便利だったら…。バスの本数が多い、電子マネーが使える、終バスが早い。狭い道をなくす。人が安全に歩ける、車が安全に運転できる。人が自然に集まる公園。BBQできたり等。川で遊べる場所があれば…。

○市街化区域の都市交通だけでなく、水田等の自然を残した市街化調整区域とも連携できるようなネットワークを構築し、自然と調和した交通の利便性の良い住みよい街になることを期待します。

使いやすい
公園の整備

○越谷市内で健康づくり、楽しみ、遊び、自然に親しめる。

教育、子ども達が活躍。進んで活動、体験出来る街。異世代がかかわり合う街。どこにでも行きたい場所に行ける交通手段（レンタサイクル・ミニバスの市内網羅環境）。公園をもっと自由に使える環境と管理体制（民間）。

○子どもと安心して遊べる公園が増えると良い。また、その移動も安全に出来、車ではなく手をつないで歩いて公園に行けると良い。※公園はビオトープをテーマに。生涯越谷に住むために、お年寄りにも優しい町づくりを目指したい。公園から各世代のつながりを!!

○元荒川の桜並木が残っているように（いつまでも）。自転車の通行ルール再教育（大人も）。公園の数を増やす。行ってみたい、利用したい公園を作ってください。10年後私は80才、公営の墓所・霊園を作ってください（土地利用の一方法として）。

○公園：子どもが安心して遊べる。親も安心して遊ばせることができる公園→公共設備、メンテナンス、公園の立地、地域治安の整備。
交通：交通事故、交通渋滞がゼロ→発生している箇所を分析する。

○公園、公共施設等の整備も着々と進められておりますが、それらの施設と住んでいる所を上手につなぐ事がかなり不足しているのではないのでしょうか（ネットワークは何も公共施設や公園だけのものでなく、住んでいる所とのつながりがより大切）。安全、安心のまちづくりを進めるにあたって、身近に感じている『歩いていて危険だな』と思いながらでないと歩けない所がある事です。早急に第一優先で取り組んで欲しいです。

○自然・森林等、神社・寺院等の空間を多く残していったら。公園にできるだけ多くの樹木を残していったらいい。高齢者が多くなっているの、ベンチ等、座る椅子等をもっと多く増やすと良いと思う。

○市街地の街中であっても、街路樹や公園等で緑や自然を感じることが出来る街にしたい。

○全ての人が満足できる多目的公園が中心部に必要。越谷レイクタウンへ来る人を越谷市の中心部に呼べる商業施設を望む。観光ルートを作る。

○街の中心となる部分に人が集まれるような、集まりやすい街になれるとよい。車がもっと少なくなる街になるとよい。

越谷らしい
まちづくり

○越谷といえばこれ！と誇れるシンボルがある街。日光街道やだるま、農産物などが自慢できる。たくさんの人が行き交う街。故郷として自慢できる、帰って来なくなる街。「越谷らしい街」の実現。花田苑。

○1. 1日中、バスで市内めぐりが出来たら良いネ。2. 川が、用水が少ないので、大～小の水車を作ると良い。観光資源にしたい。3. 空屋を利用して高齢者が集まれる場を多く作る。4. 子ども、若者が越谷に長く住みたいと思う町。遊び場、体育施設、児童館等。5. 買い物近くで出来る商店街の育成支援を。6. 今ある良い点をもっと伸ばす（学童保育、道路整備等）。

○現在ある水田、屋敷林などが残せて、平方などに自然の多い公園と博物館などが出来れば良いと思う。

○これ以上、人口は増えなくていいと思う。世代が循環するような施策が求められる。水郷というけど、もう出来ていないのであきらめよう？やるなら計画し直して欲しい。

人づくり

○若い世代が活躍出来るチャンス、場のあるまち。越谷市、民間企業、市民、学生での公民連携が出来ているまち。まちづくりに主体性を持って参画する市民のいるまち。公園の利活用がフレキシブルになっているまち。空き家の利活用について若い人が入りやすい。旧日光街道の交通が安全であるまち。ランドスケープが緑であふれるまち。

○1. まずは中核都市としての人材づくり、人材づくり。設備の充実化。まだ10年、人口増はある?! 2. 各団体の横のつながりでの集約とプランづくり。3. 歴史のまちとしての郷土資料館の設置。4. 「ママ」から「マダム」づくりのできる街づくり。5. 子ども達が「野球やサッカー」が自由にできる公園。又、ベンチの統一か。休日に自治会の校庭活用。6. サイクルロードづくり。「車社会」から「安全通行」へ。7. 宿場通りの一方通行化と電線地中化（下）。

○今回のテーマ、難解！資料がハード面過ぎる。もっと親しみやすく。親切過ぎる市民、自ら考えさせる提案を持ちよる。

○住宅環境について、地域による不公平感がない地域整備。

その他

○東埼玉道路完全開通。地下鉄8号着手。レイクタウンを中心とした（再）街づくり（大相模地区、川柳地区）。人口はまだまだ伸びる。税収も伸びる。人と企業を誘致し、ヒトとモノとカネの集まる街へ。

○公園も住環境も交通も、総ての元は線引にあるハズ！何の為の調整なのか…住民は知らずに住んでいる。否、居住を認める権限は首長に有。何の為の確認申請か。基準法の元は都計法である。居住を認め課税、徴収する以上、交通の足を確保し、住環境を整備する責務は行政にあるハズ。コンパクトシティと云う話は財政面から出た話ではないのか。拡散した都市の集約にはべら棒な時間を費やすだろう。まず行政官の都市計画の見直しが必須であろう。住環境、道路環境、商業施設。

10年後の越谷『5つの夢プロジェクト』を考えよう！

『都市計画、住宅環境、交通、公園』に関連した『越谷のここが問題』をポストイットに書き出した後、問題点を解決するような『5つの夢プロジェクト』をグループで話し合っていました。

1 グループ

1. レクリエーションスペースを創る
2. 公共交通網の拡充
3. 空き家のリノベーション
4. サンシティ 民間施設のリノベーション
5. グリーンシティを目指す



(具体的なご意見)

- ・越谷のスポンジ化。具体的に市はどうとらえているか知りたい。
- ・東武線の高架下の利用。
- ・保育園に対して幼稚園が少ない。
- ・レイクタウン地区の住人として、子育てに不安→保育園、幼稚園、設備等。
- ・御殿町の公園。昔住んでいたお屋敷の大きな木々がある。残しておいてくれてうれしい。
- ・マンションが増えすぎて(小)学校が足りない。
- ・レイクタウン地区に図書館を。子どもの教育、大人の教養。越谷市を知るきっかけとして(展示物などで)。
- ・不審者の対応(監視カメラなど)。
- ・第3回史料のp8. "持続可能な"の意味は？予算ないしねえ…に不可能理由に使われるのではないかと不安を感じる。
- ・自然と調和した質の高い安全な都市。市が書いていることと市民の期待のどこが違うのかも出してみよう。
- ・ゴミスポット収集場所(色あせたブラかご)を見直したいわ。
- ・逆川の御殿橋はパイプで高さ補強している。景観は美しいの真逆。ひどい。
- ・公園の目的をはっきりさせる。ボール禁止。
- ・公園整備について。公園設備のメンテナンス、公園の立地→増減？地域治安の整備を複合的に考える。
- ・制限のある公園が多すぎる。
- ・交通計画の充実。バス路線の充実など。
- ・交通について。交通事故、交通渋滞をゼロにする→発生している箇所を分析する(住民の意見も)。
- ・バス路線が少ない。上にさらに減少傾向。
- ・空き家の活用。借家にして貸します、登録制度。
- ・遊休施設、民間施設のリノベーション。生活施設に!!
- ・グリーンシティを目指す。
- ・市全体を憩いの場に。

<1グループの発表から>

1. ボール投げが出来る公園など、公園の目的をはっきりさせる。またバーベキューが出来る公園も市内にいくつか造れば良い。
2. これからどんどん高齢化が進んでいくので、バス路線の整備を今以上にやらないといけない。
3. 空き家の登録制度を作り、公共機関が住みたい人に貸し出せば、若い人も住むようになって、人口増加にも繋がるのではないかと。
4. サンシティ等の施設を、老人施設や保育所など、住民の要望に応えるような施設にリノベーションした方が良いのではないかと。
5. 街路樹を植えたり歩道にベンチを置いたり、休憩のできる木陰のあるスペースをつくる。空き地を整備して小学校に上がる前くらいの子が安全に遊べるようなスペースも必要ではないかと。



2 グループ

1. パークリノベーション ～目的別公園・川の利用の促進～
2. 循環型で乗り継ぎしやすいバス路線の整備 ～歴史、文化、景勝地をつなぐバス～
3. 公・民連携の情報発信 ～エリアのイベントをアプリで配信～
4. 土地・歴史的施設の有効活用 ～持続可能な街づくりとその運営の継続～
5. B・C・P対策～事業継続化計画～避難場所としての公園・高台～

(具体的なご意見)

- ①公園
- 遊び場としての公園
・子どもは風の子元氣な子
・目的別、公園の利用
- 個々で
多様性のある公園
PARK リノベ
- 子どもの為
の公園
- ・自然や水を活かした施設がない。
 - ・公的施設のゆるい利用方法。
 - ・自然公園がほしい。
 - ・歴史的なモノがたくさんあるのに活用されていない。
 - ・特色ある「公園」を！自然景観を活用する。
 - ・公園の利活用（フェス、イベント）がなかなか出来ない！！
 - ・公園が家族のいこいの場になっていない（バーベキュー、ピクニック気分で利用できない）。
 - ・公園でボール遊びができない。
 - ・子ども達が身体を使って遊べる公園が無い（小学生以上）。
 - ・「計画」は常々見直しがあっていい。”公園”
 - ・おしゃれな公園がない！！
 - ・公園はあるけど利用率が悪い。
 - ・川の利用法。

- ②エリアを橋渡しする循環型バスの運行と乗り継ぎ
- ・1つ1つの催しが点であって連携が無い。
 - ・バスの乗り継ぎが出来ない／悪い。
 - ・文化財がたくさんあるが、交通網がない。
 - ・バス路線が少ない。
 - ・旧日光街道の歩行者の安全が確保出来ていない。
 - ・交通網が分断されて、行きたい場所につながらない。
 - ・交通ネットワークの整備。周辺部をつなぐ（予算化）。
 - ・既成市街地の道路が狭い。
 - ・イベントはあるけど交通のアクセスが悪い。
- ③情報共有
- ・越谷と言えば!?というシンボルが無い。
 - ・この街をよく知る（情報発信）。後世に遺したい景観の登録から。
 - ・イベントはあるけど知らされていない。
 - ・もっと民間団体の力を利用してほしい。
 - ・調整区域の見せ方、アピール。
- ④住宅
- ・空家。
 - ・旧日光街道の店舗は空き家が多い。
- ⑤インフラ
- ・大雨時の排水事情が悪い。

<2グループの発表から>

1. 今、子ども達が遊べる公園がないので、子ども達のための公園が必要。バスケットゴールだけがある公園、スケボーができる公園など目的別の公園。川辺で遊べるような公園も欲しい。
2. 越谷の13地区をぐるっと回れるバスがあっても良いのではないかな。バスの中で地区の特徴あるPV流して宣伝すれば、エリアにも遊びに来てくれるのではないかな。
3. 越谷は情報発信が上手くない。越谷にはコンテンツもたくさんあるので、民間と連携してもっと発信しても良いのではないかな。アプリを開発して、スマホで逐一越谷でやっている情報が確認出来るなど、今のトレンドに合わせた情報発信が出来ればと思った。
4. 空き地や歴史的施設を、持続可能な形で利用できれば良い。
5. 避難場所としての公園を持続しながら使えていけたら良い。



3 グループ

1. 市内循環（ヒト・モノを運ぶバス）
2. 安全・安心の『道づくり』
3. 市内河川の公園化
4. 空き家のレボリューション



（具体的なご意見）

- ・市内に循環バスを。
- ・福祉タクシーの充実。
- ・バスの利用者の人数と運営する側との差。
- ・交通が不便。バス移動の充実を。
- ・高齢者の足の確保。
- ・市営バスの終電をのばして、都心で働く人に優しい町。
- ・きめ細かな公共交通。ネットワークの運用方法。
- ・高齢者が楽しく買い物。又、病院通いができる交通網の設営。
- ・運転手不足でバス路線が維持できない現状のため、AIをおおいに活用する。
- ・保育所の送り迎えがシェアできるマチづくり。
- ・老人バスを作ってほしい。
- ・公園が少なくなっている。住宅街にも公園が欲しい。
- ・都市公園を市街地内に増やしたい。
- ・海外で良く見られる（例：ユニオンスクエア）ような大規模公園を整備する。
- ・公園の木を増やしてほしい。
- ・公園内の遊具の数。
- ・川で遊べる場所が欲しい。川が46もあるらしい!!
- ・安全に近づける水辺空間の整備を!!
- ・狭い道をなくす。子どもも高齢者も安全に歩ける道づくり。
- ・道路が危ない。歩道の完備。
- ・交通危険箇所マップの作成と、その解消スケジュール。
- ・通学路等、歩道を設置すべき場所と土地の確保。
- ・計画道路の延伸が進まない。
- ・どこにでも安全で安心して行ける「道づくり」。
- ・越谷中心地区の商業活性化のため、一方通行道路を造る。
- ・農業地区を温存し、現在の住宅地区を活性化する。
- ・喫煙禁止区間を駅前に設けて欲しい。さいたま市はやってる!!
- ・公共施設のメンテナンスを。30年といわず5～10年に1回はしてほしい。
- ・空き家を若者の家に。
- ・空き家を子どもの家に。
- ・お年寄りや子どもがふれあう場が欲しい。
- ・空き家の活用→近くの人が集まれる施設として提案していただく。

<3グループの発表から>

1. 人を運ぶのがバスの役目だが視点を変えてみた。法律的に許されるのであれば、バスの利用客の少ない時間帯に野菜等、いろんな物資も運んであげる。視点を人ではなくて物にあて、越谷市が第一人者として動いてみたら面白いとプロジェクトを考えた。野菜等を注文して、バスの時間に合わせて取りに来てもらうような、バスの違った使い方があるのではないかと1番に力を入れた。
2. 越谷は狭い道が多く、運転していても子どもや高齢の方が安心して歩ける道が少ないと感じているので、このプロジェクトをやりたい。
3. 市内に川が46あるらしいので、この46を公園化したい。どこの市でもやっていないことを抜本的に、大きく夢を語って公園化し、あわよくば川に船を走らせて隅田川まで行きましょうというプラン。
4. 市外の人、都心などから人を呼び寄せるような空き家の有効活用をする。シェアハウスなど。



4 グループ

1. 人が集まる駅前づくり
2. 次世代を考慮した道路計画
3. 子どもでにぎわう公園づくり
4. 自然を遺すまちづくり
5. 持続可能な公共施設づくり



(具体的なご意見)

- ・住宅環境のよい所をアピールしきれていない(転入可能性のある人たちに)。
- ・住民(シルバー参加)による行政サービスを補助できる枠組を充実して欲しい。
- ・プロジェクト: シルバー住民の行政サービス参加。
- ・公共施設をメンテナンスまで考えて造る。
- ・北部市民会館が雨漏りする。
- ・今まで作ることが精いっぱい。ビジョンもなにもなく作ってしまった。
 - ・30年後のビジョンを明確に!
市民をまきこんだ、市民で提案できるチームをつくる。
 - ・市役所は民間に任せるシステムを作る。
- ・文化施設が少ない
(市外から人が集まるような)。美術館、博物館など。
- ・自然博物館があったら良い。
- ・残っている自然を守る。川・森・畑等。

- ・法人が集まりやすい街づくり(インフラ、条例)。
- ・駅前(越谷)に人がいない。
- ・駅前に人が集まらない(越谷駅)。
- ・駅の価値の向上。
- ・ストップしない公共交通網(鉄道・バス等)。
自動運転も!
- ・JF出羽公園駅。障がい者専用の駅。
- ・北越谷以北の高架化を実行する。
- ・バス路線が休止→充実
- ・託児、介護
- ・プロジェクト: 駅前テレワークシェアオフィスの整備。
効果:
 - ・昼夜人口のバランス。
 - ・働き方改革(通勤軽減、職住近接)。
 - ・事業者コミュニケーションによる新規事業推進
- 候補地:
 - ・サンシティ跡地(新越谷、南越谷、ツインタワー内)。
 - ・各駅前。小規模。
- 手法: 運営は東武鉄道。獨協大前駅で実績。
- 所有: 民間、個人(空屋)。
- コーディネーター: 市役所。

- ・都市公園の管理方法
- ・自然を考慮した公園を造る。
- ・草野球できる場所が少ない。
- ・ミニスポーツ公園を作る。
- ・公園の保全。
- ・子どもが公園で草野球出来る公園。

- ・移動、自動車に頼りすぎている現状がある。
自動運転車両。
- ・過去の都市計画道路をまず完成させる。
- ・インフラ予算を増やす。
- ・障がい者が安心して移動できる道、システム。
- ・シェアライド(バス代)。
- ・橋梁、舗装点検

<4グループの発表から>

1. 越谷市の最大の問題は、昼夜人口のアンバランスにある。解決策として駅前にテレワークのシェアオフィスを整備する。既に東武鉄道さんが獨協大学前に無料でブースの貸し出しをしている。サンシティの跡地、ツインタワー中など、駅前の小さなブースでも良いから市が指定し、運営は東武鉄道にお願いする。そこに共同スペースなどがあれば、新規事業促進も出来るのではないかな。夢というよりは是非実現したい。
2. 自動運転が進んでおり、定期路線であれば早い時点で実現可能であると思う。もう一つはライドシェア。例えば商店街の事業者が利用者を乗せる仕組みを位置づける。既にある民間の運送業者との利害調整等は必要だが、採算性の面から考えれば、長期的になるが実現性があると考えている。
3. 4. 5. 基本的にはシルバーが参画してやっていきたい。私も是非地域のために一緒に汗を流したいし、ここに集まった人達は非常に力だと思う。



5 グループ

1. ガーヤちゃんバスで出かけよう!!
2. ふれあい公園でふれ合おう!!
3. 鎮守の森を後世に残す
4. ブランドを作る→PRする→人が集まる
5. 循環型都市



(具体的なご意見)

- ・バスの運営を民間まかせにしている。
- ・バスが無い。
- ・バス運休路線の復活を。
- ・循環バスの新設。
- ・自動車に頼らないシステム。
- ・新越谷駅に特急の停車。
- ・街を清掃、きれいな都市へ。
- ・レイクタウンに学校、病院etc. 公共施設がない。
- ・学校が無い(学区に対して)。
- ・先行投資が出来ていない。
- ・地価が低迷している(上昇する要素がない)。
- ・まちづくり会議やコミ協に若い人が少ない。
- ・川堤や緑道にベンチ等、椅子を多く設置してほしい。又、公園や庭園等、休憩所を増やす。
- ・川の整備化で新たな公園。
- ・水辺を活用したイベントをもっと開催してもらいたい。
- ・公園の管理。誰がするのか。
- ・小さな公園の整備。手入れを誰がするのか?
- ・JR南越谷駅の商業施設のビル化。

<5グループの発表から>

1. 郊外の路線バスの採算性が合わなくて休止状態になっていると聞いた。それを活用するためには地元の人が乗らなければいけない。ガーヤちゃんバスのような目を引くバスを導入して、それに乗って出掛けよう、意識的に乗って採算を上げようというところから始めたい。
2. 公園で、自治体と住民が手入れや管理をすることでふれ合いをする。それをもっと自由に積極的に活性化するためには、まずは市役所の方から、「ここの公園は皆さんでやりましょうね」という意識付けをしてもらうことで、このプロジェクトが上手くいくと考えている。
3. 市内各所に歴史ある神社、お寺がある。そこに残る鎮守の森を、後世につなげることによって自然豊かな越谷につながっていくと考えた。
4. 5. まずはブランドを作り人を集める、人が集まれば企業も投資することに意味を見出せる、人と企業が集まれば地価も上がり税収も上がる、税収が上がれば先行投資が出来るので人が増えていく。越谷の人口はまだまだ増える。もっと良いサイクルを作っていこう。



<6グループの発表から>

1. これはタイトルで、細かい内容が2~5に記した。
2. 行政ではお金が足りない。都市計画ではどうお金を稼いで納めてもらうかも大事だと思うので、一人一人の懐が裕福になる意味も含めて都市計画=まちの経営計画とした。
3. 越谷は江戸期から水田地域だったので、そういう歴史を活かしたり、越谷の中で生活が完結する町になったら良い。
4. そもそも町はみんなの公園、町の庭。越谷で育ち働き、最後は安心して亡くなることができるところまで考えて場づくりが出来たら良い。
5. 越谷には見えない歴史がたくさんあるが、そういうのをなかなか感じられない。道路を広げるために用水路や川幅を小さくするなどがっかりしている部分がある。適当にやるくらいだったら不便でも良いから良い町にして欲しい。



6 グループ

1. 多面的機能のまち
2. 都市計画＝まちの経営計画 収益性のあるまちこしがや
3. 越谷の農を活かす住区計画
4. 「ゆりかごから墓場まで」安心の場づくり 公園から墓場まで
5. 歴史ある緑と水の場づくり



(具体的なご意見)

<課題>

- ・空家をどうする。
- ・空き店舗。
- ・駅前のスプロール化。
- ・居住域の見直しが必要。
- ・開発により田・畑や自然が減少している。
- ・越谷市の理念とは何かを導き出すことが必要。
- ・地域内循環、地域外循環の仕組み。

<農>

- ・安心・安全な食の提供に対して選択性が乏しい。
- ・地産地消。フードマイレージの削減。フードロスを減らす。
- ・住んでいるエリアの中にある農のある暮らし。
- ・農業が儲からない構造。
- ・耕作放棄地の継続利用。

<公園>

- ・公園に焦点をあてすぎている。まちは都市の庭！
- ・公園利用を多様化。使う人が管理し、使い方のルールを決める。
- ・公園の開放化。野球、サッカーのできる場所づくり（フリーに）。子ども達の遊び場づくり。
- ・公園・河川通りにベンチ・テーブル。統一化、新設。
- ・公園の利用。公園の数を増やすと共に、運営ルールの規制緩和を（遊べる様に）。
- ・墓所、霊園（公園）。公営の墓所、霊園を整備して下さい。土地利用の一環としても空家対策の助としても。

<道路・インフラ>

- ・整備途中の道路が多い。
- ・道路の活用で、新たな社会環境のネットワーク創造。
- ・元荒川の桜並木をこわさない様に道路計画を見直して下さい。いつまでも桜並木が残っている様に。

<まちづくり>

- ・「ママ」から「マダム」へ。マダムづくりのできる街づくり。
- ・在住の人にもっとまちを知る努力をして欲しい。
- ・「50万人人口への環境づくり」。首都圏の役割。
- ・将来的なことだけではなく、過去の変遷を踏まえた都市計画。
- ・若者が住みたいまち。
- ・高齢者、子育て家庭の独立。
- ・子どもの安全。地域コミュニティの再形成。
- ・頑張って納税するので、どんなに時間がかかってもいいから良いモノを計画してほしい。
- ・もっとまちが好きになる仕組みにハード面を含ませる。

<福祉施設>

- ・歴史のまち？郷土資料館の新設。場所：御殿跡。
- ・医療機関との連携。予防医療が必要。
- ・多面的機能を既存インフラにプラスαでつくる。
- ・宿場通りの活性化→一方通行又は週末の開放。そして電線地中化。
- ・レイクタウンなきあとをどうするか？
- ・医療機関との連携。予防医療が必要。
- ・越谷サンシティ後の活用。決定事項なのか？
- ・隣接自治体との共営をもっと進める必要がある。

「感想カード」

今日、参加して感じたことなど、自由に感想カードに記入していただきました

認識の共有ができた

- まちづくりに積極的な皆さんと知り合え、大変有意義でした。前向きな提案が多く、認識の共有が一步進んだと思います。懇談会を継続して頂けると嬉しいです。
- 行政に対する、又、越谷に対する想いが強い方々が集まり、とても白熱した議論が行われました。共通していたのは「子どもたち」だったと思います。次世代の越谷っ子のための越谷市になってくれたら良いと思います。
- 各グループを通じて「共通認識」となる項目もあった。特に交通施策の充実や既定でない「公園」づくりへの要望が多く、是非、個別の計画や改修に活かして欲しい。
- 若い人の柔軟な意見と発想を聞き、さすがと思いました。越谷愛に溢れる方ばかりで安心しました。大変勉強になりました。大体皆さん、同じ意見が多いですね。
- 今日も暑い中お疲れ様でした。緑が足りないと考えている方が多く、嬉しかったです。まちの未来を描くのに、若手も玄人も関係ないと思うので、沢山の人がまちに興味を持って、好きになってくれる総合計画が出来たら嬉しいです！
- 都市計画に関するものは、そこに住まう人々自らが考えることであることを参加者の皆さんと共有でき、良かったと思います。
- 小学生以上の子が遊ぶ場所がない。公園に行ってもボール遊びができないので、ゲーム機を持って集まるって如何なものでしょうか。遊びの中に体力、運動神経がのびるような公園、街づくりを望みます。ご一緒したグループの方達も同じような思いであること、行ったことのない場所が市内にあることにも驚きました。誰もが行き来できる街づくりをお願いします。

いろんな方と話せて良かった

- 本日も様々な年齢、居住区域の方とお話することができ、とても良かったです。皆さまたくさんの知識もお持ちで、自身では想像もつかないようなアイデアがたくさんあり、今日もまた夢が広がりました!!本日はどうもありがとうございました。また次回の懇談会を楽しみにしております!!
- 様々な視点からの意見が出ており、有意義でした。
- 初めての参加でしたが、まちづくりにおいて色々な意見を聴けて良かったです。5つの夢プロジェクトは時間的に3つでもOKかなと思いました。
- 市民の様々な考え方が分かった。何に重点をおいた計画、目標とするかが問われる。
- 首につける名札、席に着くとお互いに（机の下）の位置になって見えません。もったいない。行きたいと思える商店街は、もう越谷には残っていない。同じグループにレイクタウンに住んでいる若い人が2人いて、そこでの住んでの感想とか課題がきけてよかった。越谷の夏の温度を2度下げたい!今日、市役所まで自転車でくるのがとて～も暑かったです。
- 初めて参加しましたが、多種多様なアイデアをみなさん持っていると感じました。あとは実現できるかどうかで、住みよい越谷が期待できると思います。



勉強になった

- たいへん勉強になりました。
- 新参な者が出る幕ではなさそう。勉強させてもらっている段階。越谷の課題について色々な考えがあるのを知った有意義な一日。
- 越谷の10年後を真剣に考えました。とても良い機会でした。1つ忘れていました。34万都市からさらに人口増加になるという越谷市が、市営霊園がないというのには驚きがあります。是非市営霊園を。
- 都市計画、住環境、交通、公園について各グループはかなり共通の認識があったように感じています。それぞれの世代で特に目を向ける分野はずれているかも知れませんが、話し合ってみてジェネレーションギャップはあまり感じられなかったと思う。この認識ができただけでも大いに自分にとって効果があったと思っています。

循環ができるまち

- 都市計画：日光街道商店街の活性化のため、旧日光街道国道2線を”一方通行”とする。道幅も広くなり、観光客も多勢集まってくる。安全な道路と街になる。交通面：既に埼玉県某大学ではAI、人工知能によるバス運行の実証実験が行われている。市内バス路線整備に活かしてほしい。
- 越谷市全体が公園とを感じる事が出来る町になれば良いと思います。1回目から参加していますが、「市内循環」がテーマになるかと思っています。安心、安全、楽しい町づくりになれる日を楽しみにしています。



2グループ



ワークショップの進め方

- 様々な意見をきく中で、皆さんがおおむね同じ様な認識で越谷の都市計画を考えていることが分かった。もう少しテーマに沿った内容を深く話し合えるような設定だとなお良い（問題点に対する原因分析など）。
- 第1回にも参加させていただきましたが、全7回ある中で、テーマがまたがる議題も多くあると思うので、無理に縦割りでしなくても良いのではないかと思います。今回の議論の流れでも、満足している方はおられると思いますが、市の課題に対して抜本的な大きな対応策を打ち出せるような時間に、住民の方の意見に対しての対応策を考えるような時間に多く費やせれば良いと思いました。
- 課題が大きすぎた感有。シンクタンクの一人歩き…も。事前の意見の吸い出しも無く、いきなりぶつけられた話にとまどう。これで果たして市民の意見の集約と云えるのか甚だ疑問。集まった方々は偉い。真剣に課題に取り組んでいたと思う。
- 本来の都市計画の主概から離れている。コミュニティ構築必要！資源のブランド化。
- 3回目の参加です。いつも時間が足りず、グループの皆さんのお話を引き出せないままです。せっかく集まっているのに残念です。少しずつ顔なじみがふえて楽しくなってきました。



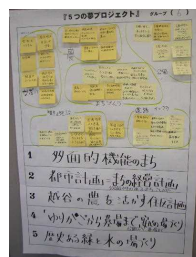
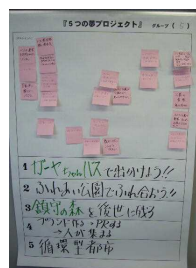
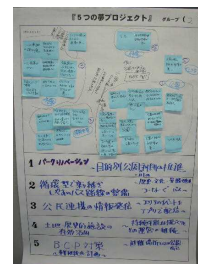
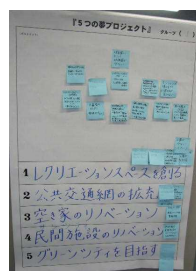
市民と行政の協働に期待したい

- 民と官が顔の見える関係性から、もっと協力しあえる形になることが、より実質的な質が高く、実現性を高めることができると考えます。多様性のある、人が豊かに暮らせる越谷になったらいいと思います。
- 行政と市民との共有できる機会に感謝します。市の壮大なプランを市民レベルで実現できる内容を確認できました。今後は行政が中心になって協会、企業、商店街、自治会そしてNPOなどの横のつながりをどのように活かしていけるかがテーマと考えます。
- 市民の意見を聴くことは、市の長期計画の中に如何に「具体論」を落とし込んでいくか？ということ。「聴いた」という事実で済ませてはいけません。ハード系（建物）よりもソフト系（運営ルールの見直しも）に注力するべし。公園や空地の再活用も含めて、市内で”生”を完結するため、公営の霊園と墓所を整備して下さい（葬場は既にあり。有用性を示しているのだから）。

若手職員の感想

- 普段の業務の中からではなかなか出てこない、いろいろな視点からのアイデアを聞くことが出来て大変勉強になりました。
- 皆さんの立場や状況は違えど、共通する視点もあったことがわかり、大変興味深く勉強になった会でした。
- 市に対する思いを強く持った方々が1つの場所に集まり、話をするという場に初めて参加しましたが、街づくりにとって一番必要なものは、市民1人1人の思いだということを改めて感じさせてくれた懇談会でした。
- 皆さん、今後のあり方についてポジティブに考えられていて興味深かった。経済的側面から都市計画をとらえていて、市に反映できると良いと思う。
- 様々な視点からの意見が出ており、有意義でした。

- 越谷は鉄道が2路線あるにもかかわらず、交通網の不便さが多くの方（ほぼ全員）から出ました。高齢化が進む事は必須ですので、是非対策して頂きたい。「市だけではなく民といっしょに」という意見が多く出された。民の気持ち、やる気を活かす施策を期待したい。市全体としては史跡名勝が多いと感じました。しかしアクセスやP R下手は解消したいと思いました。
- 前回とガラッとメンバーも変わり、新たな出会いが出来たのしめしました。まわりの人はたくさんの不満がある。思ったよりも多くの不満があることがわかり、益々、越谷には課題が多いことがわかり、対策が必要だと実感しました。



各グループから
多くの意見を出して
いただきました。

発行：越谷市 市長公室 政策課

TEL：048-963-9112/FAX：048-965-6433

都市整備部 都市計画課

TEL：048-963-9221/FAX：048-965-0948